

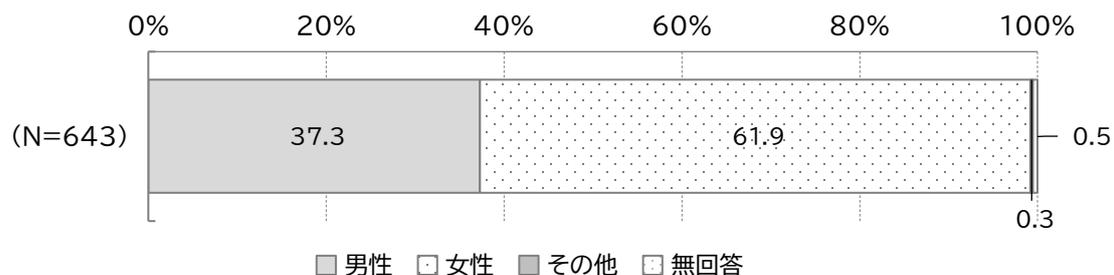
第 11 章 一般市民の調査結果

11-1 あなたと家族のことについて

問 1 あなたの性別と年齢を教えてください。あてはまるもの1つずつに○をつけてください。

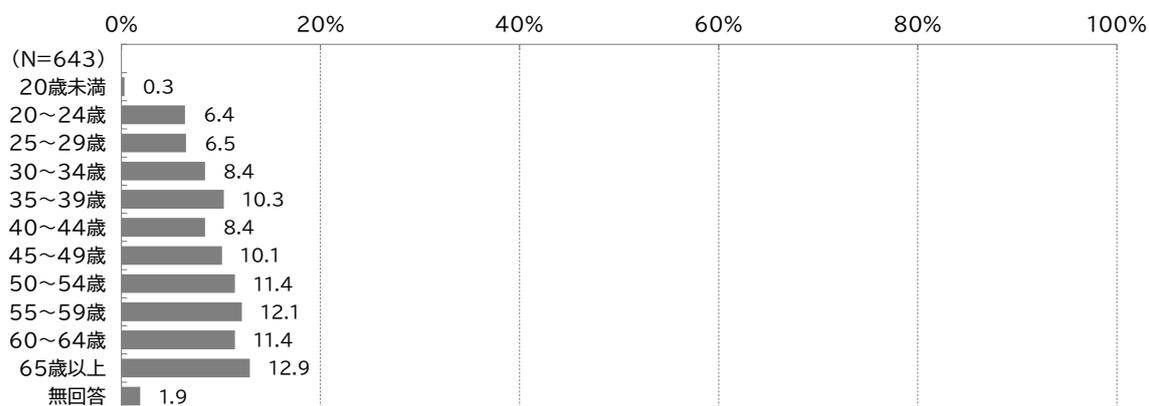
【性別】

「男性」が37.3%、「女性」が61.9%、「その他」が0.3%となっている。



【年齢】

「65歳以上」が12.9%と最も多く、次いで「55～59歳」が12.1%、「50～54歳」「60～64歳」がそれぞれ11.4%となっている。



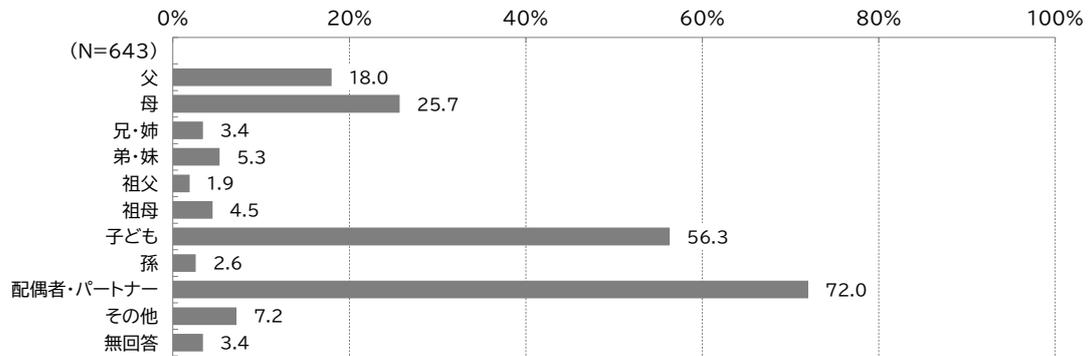
問2 あなたが住んでいる地区はどこですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。わからない場合は町名を書いてください。参考に、地区名の後の()内に、その地区を学区とする中学校名を記しています。

「拳母地区(崇化館、朝日丘、豊南、梅坪台、逢妻、浄水)」が31.1%と最も多く、次いで「高岡地区(高岡、竜神、若園、前林)」が16.5%、「高橋地区(高橋、美里、益富)」が13.5%となっている。



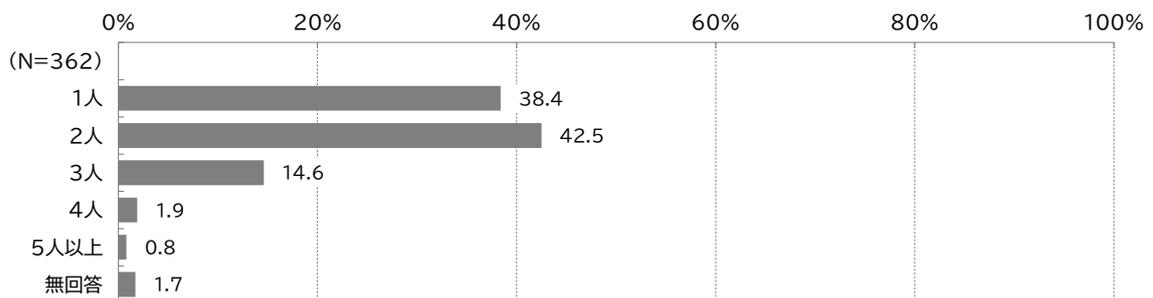
問3 あなたの家族すべてに○をつけて、あなたを入れたご家族全員の人数を書いてください。ここで家族とは同居者を指しますが、配偶者・パートナーが単身赴任している場合は家族に含めてください。なお、続柄はあなたから見た関係です。

「配偶者・パートナー」が72.0%と最も多く、次いで「子ども」が56.3%、「母」が25.7%となっている。



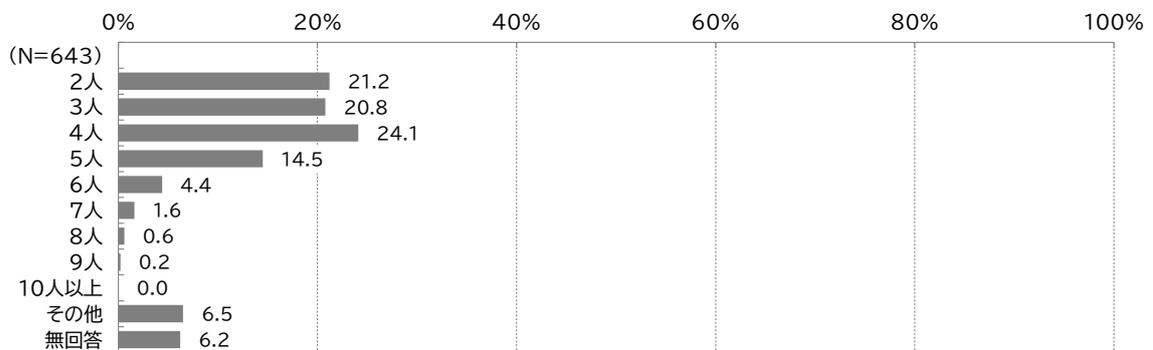
【子どもの人数】

「2人」が42.5%と最も多く、次いで「1人」が38.4%、「3人」が14.6%となっている。



【あなたを入れた家族の人数】

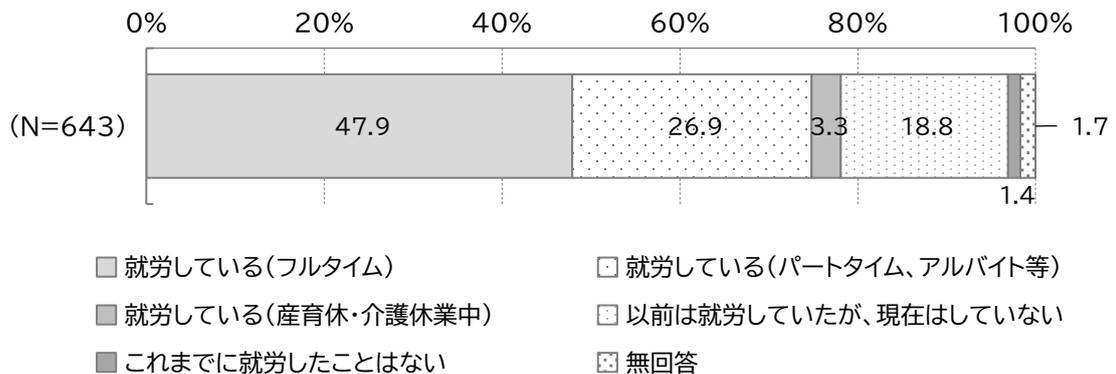
「4人」が24.1%と最も多く、次いで「2人」が21.2%、「3人」が20.8%となっている。



問4 あなたの現在の就労状況（自営業、家族従業を含む）として、あてはまるもの1つに○をつけてください。また、問3で「9. 配偶者・パートナー」に○をつけた方は、配偶者・パートナーについてもお答えください。

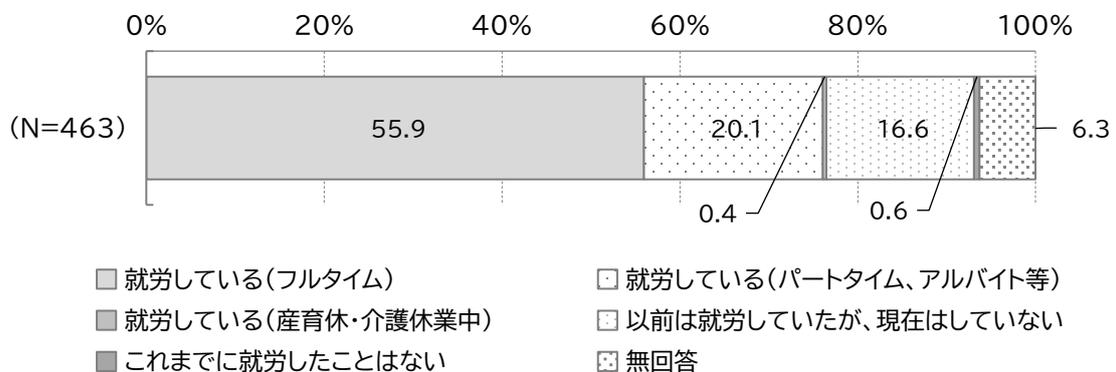
【あなた】

「就労している（フルタイム）」が47.9%と最も多く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が26.9%、「以前は就労していたが、現在はしていない」が18.8%となっている。



【配偶者・パートナー】

「就労している（フルタイム）」が55.9%と最も多く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が20.1%、「以前は就労していたが、現在はしていない」が16.6%となっている。

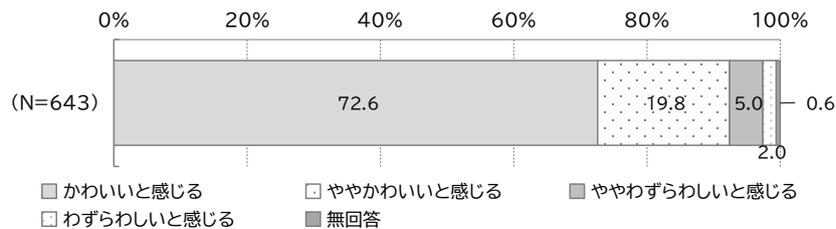


11-2 子どもや子育てに関することについて

問5 あなたは、「子育て」についてどのように感じていますか。下の4つの言葉の組み合わせそれぞれについて、太枠内に1つずつ○をつけてください。お子さんがいらっしゃる場合は、印象でお答えください。

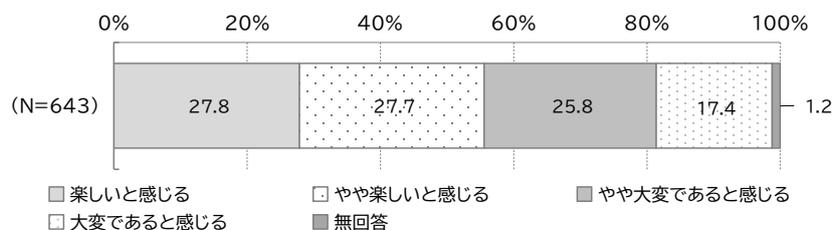
【子どもはかわいい】

「かわいいと感じる」と「ややかわいいと感じる」の合計が92.4%となっている。



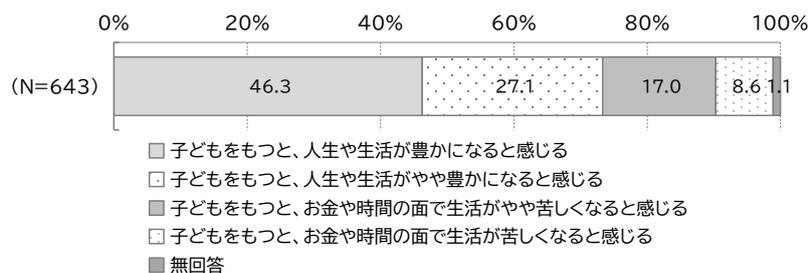
【子育ては楽しい】

「楽しいと感じる」と「やや楽しいと感じる」の合計が55.5%となっている。



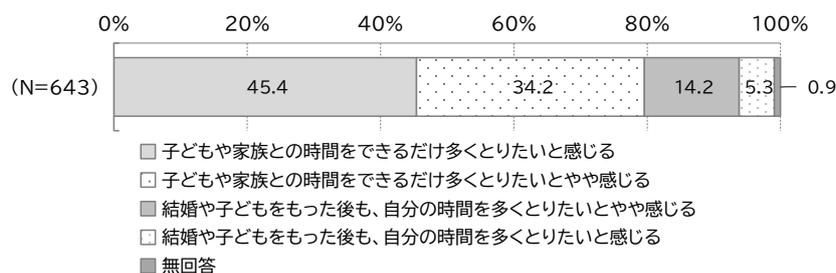
【子どもをもつと、人生や生活が豊かになる】

「子どもをもつと、人生や生活が豊かになると感じる」と「子どもをもつと、人生や生活がやや豊かになると感じる」の合計が73.4%となっている。



【子どもや家族との時間】

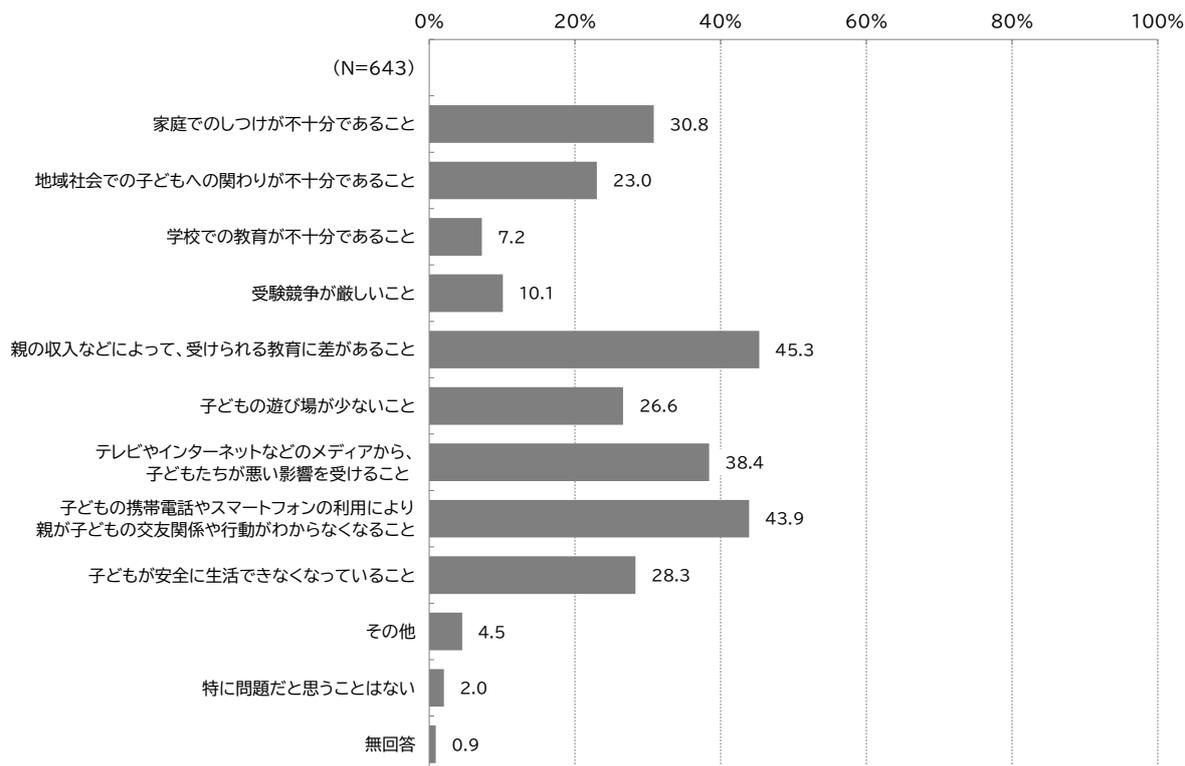
「子どもや家族との時間をできるだけ多くとりたいと感じる」と「子どもや家族との時間をできるだけ多くとりたいとやや感じる」の合計が79.6%となっている。



11-3 教育や子育てに関することについて

問6 最近の子育てや教育の現状について考えたとき、あなたはどのようなことが問題だと思えますか。特に問題だと思うもの3つまで○をつけてください。

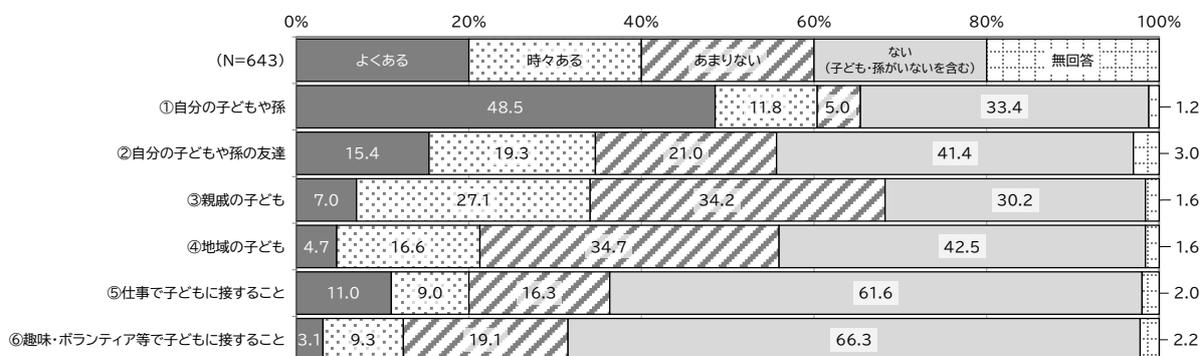
「親の収入などによって、受けられる教育に差があること」が45.3%と最も多く、次いで「子どもの携帯電話やスマートフォンの利用により親が子どもの交友関係や行動がわからなくなること」が43.9%、「テレビやインターネットなどのメディアから、子どもたちが悪い影響を受けること」が38.4%となっている。



11-4 地域での生活や子どもたちとの交流について

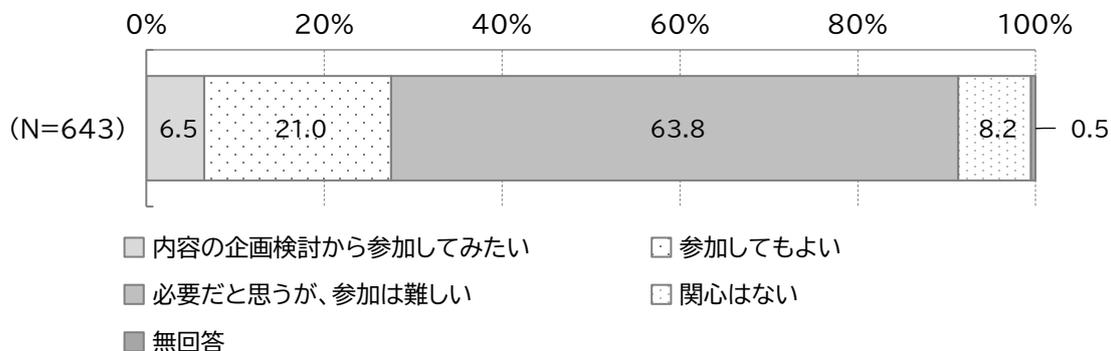
問7 あなたは普段、子ども（おおむね20歳未満をイメージしてください）と接する機会がありますか。①～⑥のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「よくある」の割合は、「自分の子どもや孫」が約5割となっている。



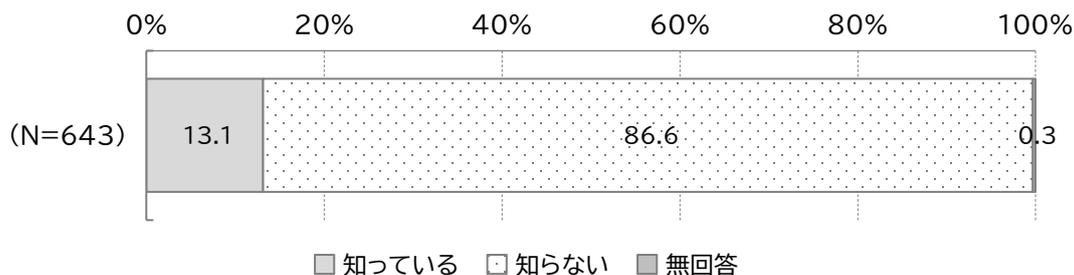
問8 地域の子どもの遊び場や居場所づくり（子どもの活動や見守りをする活動）に地域の住民として参画することについて、どのようにお考えですか。お考えにもっとも近いもの1つに○をつけてください（必ずしもあなたのお子さんが対象ということではありません）。

「必要だと思うが、参加は難しい」が63.8%と最も多く、次いで「参加してもよい」が21.0%、「関心はない」が8.2%となっている。



問9 「豊田市若者サポートステーション（15～39歳がひきこもりや就労に関する相談などができる施設）」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

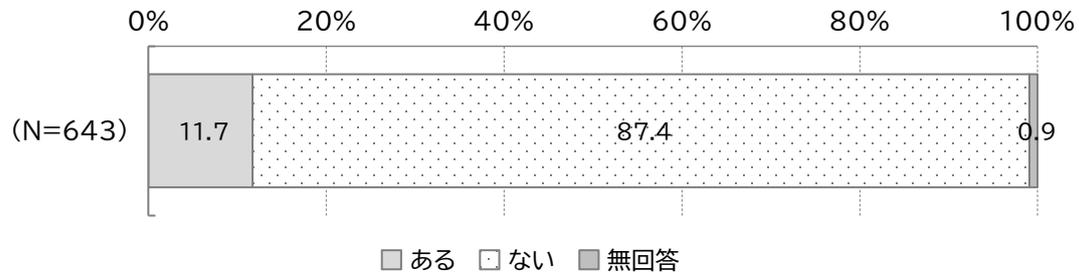
「知っている」が13.1%、「知らない」が86.6%となっている。



問10 子ども・子育て、若者に関する相談窓口（下記）を利用したことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

※相談窓口：こども発達センター、青少年相談センター（パルクとよた）、子どもの権利相談室（こことよ）、若者サポートステーションなど

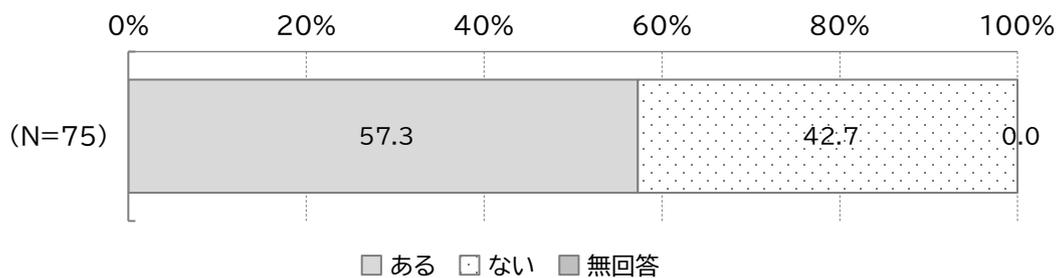
「ある」が11.7%、「ない」が87.4%となっている。



問10-1 問10で「1.ある」に○をつけた方に伺います。

どの相談窓口を利用すれば良いか、わかりづらいと感じたことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「ある」が57.3%、「ない」が42.7%となっている。

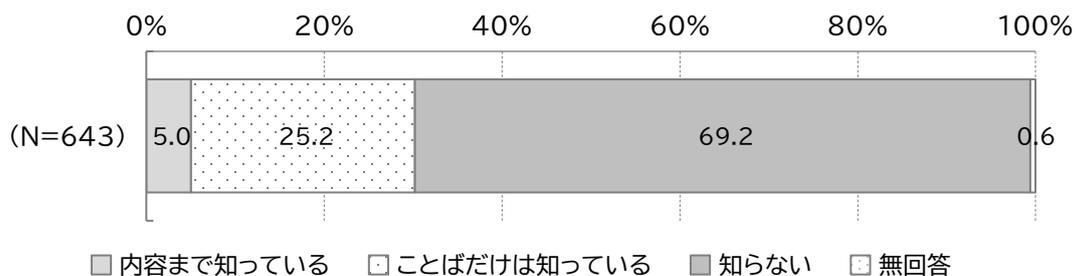


11-5 子どもの権利について

問 11 あなたは「豊田市子ども条例」「こことよ（とよた子どもの権利相談室）」について知っていますか。それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

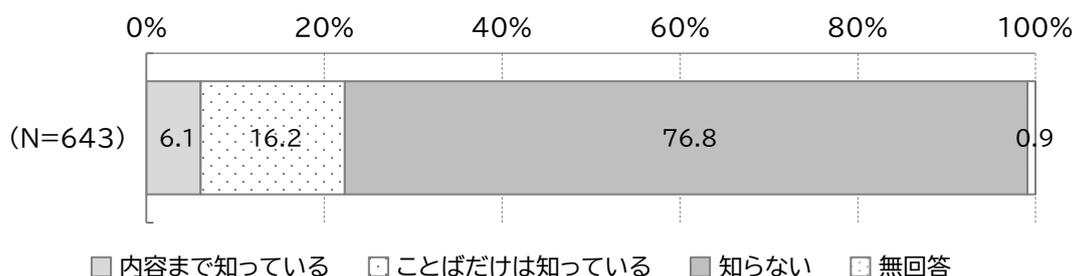
【豊田市子ども条例】

「知らない」が69.2%と最も多く、次いで「ことばだけは知っている」が25.2%、「内容まで知っている」が5.0%となっている。



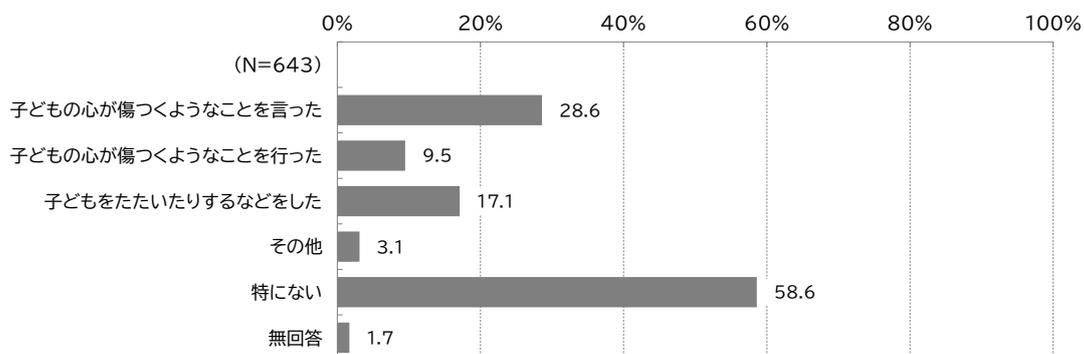
【こことよ（とよた子どもの権利相談室）】

「知らない」が76.8%と最も多く、次いで「ことばだけは知っている」が16.2%、「内容まで知っている」が6.1%となっている。



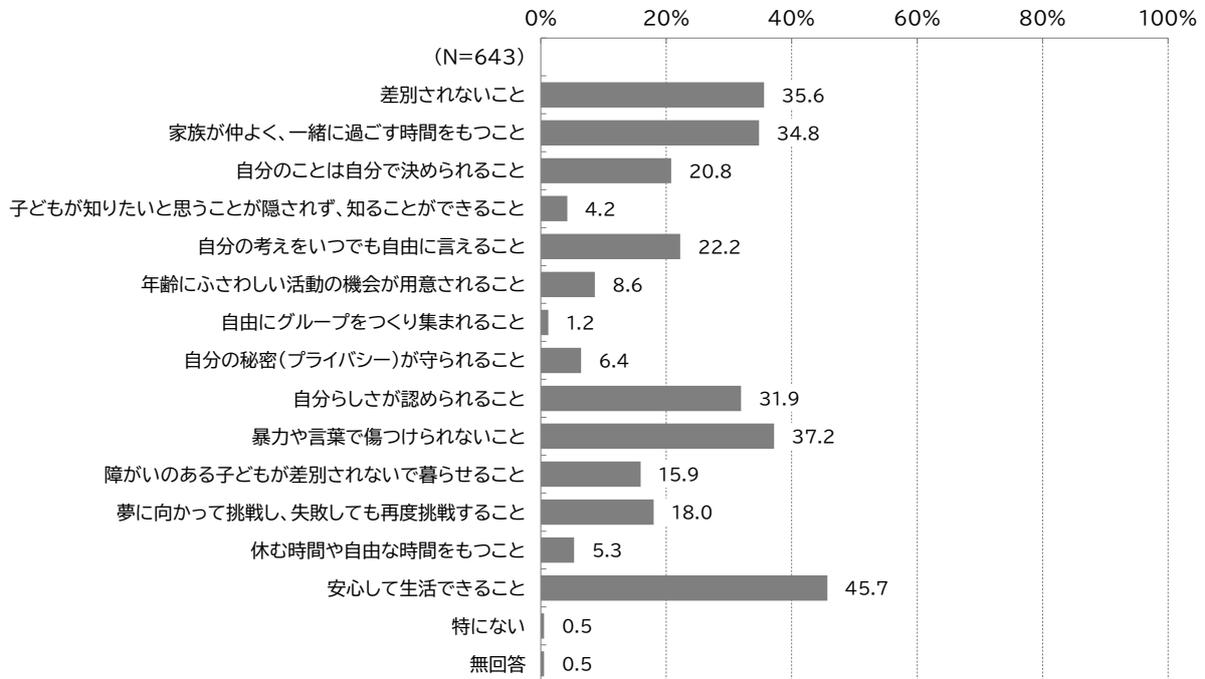
問 12 あなたは、子どもが大変いやな思い、つらい思いをするようなことを言ったり、行ったことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「特にない」が58.6%と最も多く、次いで「子どもの心が傷つくようなことを言った」が28.6%、「子どもをたたいたりするなどをした」が17.1%となっている。



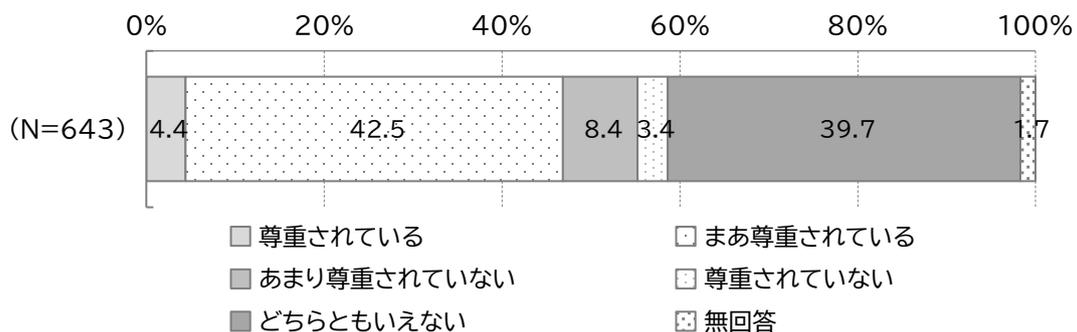
問13 次のような子どもの権利の中で、あなたが特に大切にしたいと思う権利はどれですか。特に大切だと思うもの3つまで○をつけてください。

「安心して生活できること」が45.7%と最も多く、次いで「暴力や言葉で傷つけられないこと」が37.2%、「差別されないこと」が35.6%となっている。



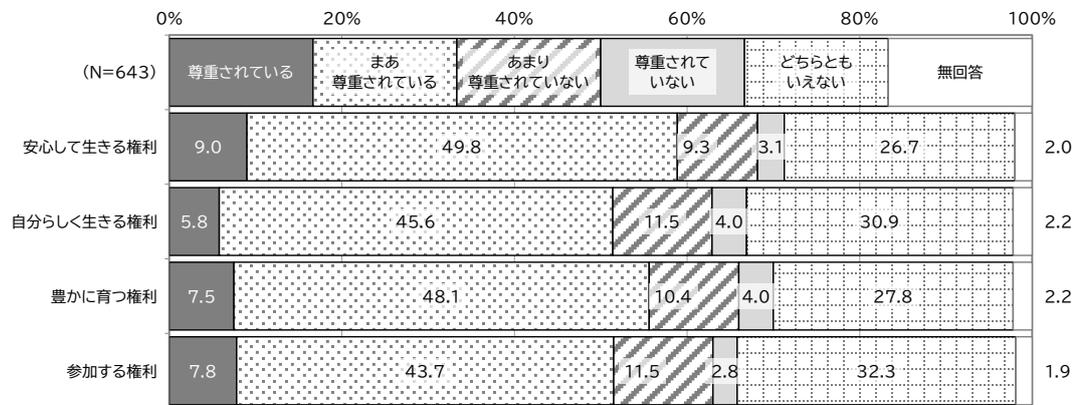
問14 あなたは、豊田市では「子どもの権利」が尊重されていると感じますか。お考えにもっとも近いもの1つに○をつけてください。

「まあ尊重されている」が42.5%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が39.7%、「あまり尊重されていない」が8.4%となっている。



問 15 豊田市子ども条例で定められている4つの権利のうち、どの権利が尊重されていると思いますか。それぞれの権利について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

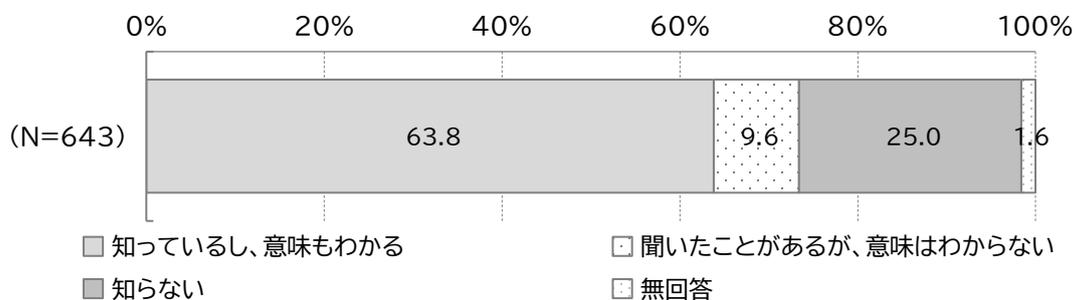
「尊重されている」割合は、全ての権利で1割を下回っている。



11-6 ヤングケアラーについて

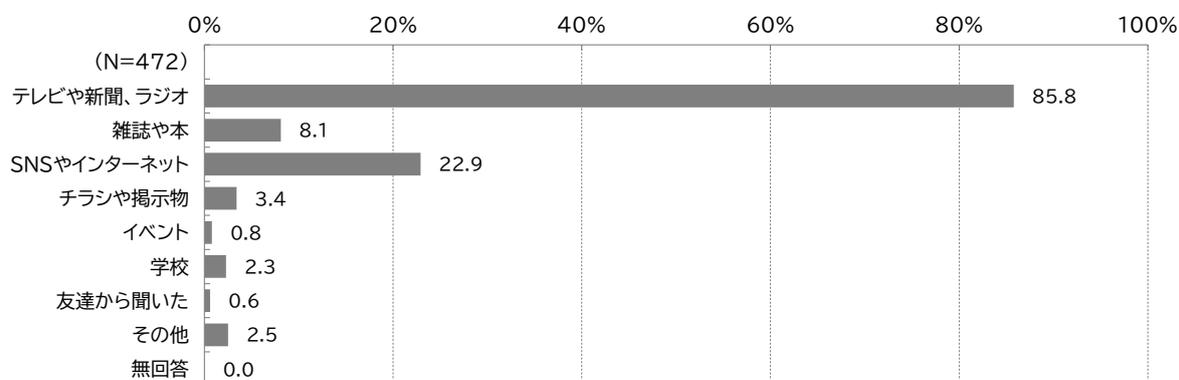
問 16 あなたは「ヤングケアラー」ということばを知っていますか。

「知っているし、意味もわかる」が63.8%と最も多く、次いで「知らない」が25.0%、「聞いたことがあるが、意味はわからない」が9.6%となっている。



問16-1 問16で「1.」「2.」に○をつけた人（知っている、聞いたことがある人）に伺います。
「ヤングケアラー」という言葉はどこで知りましたか。

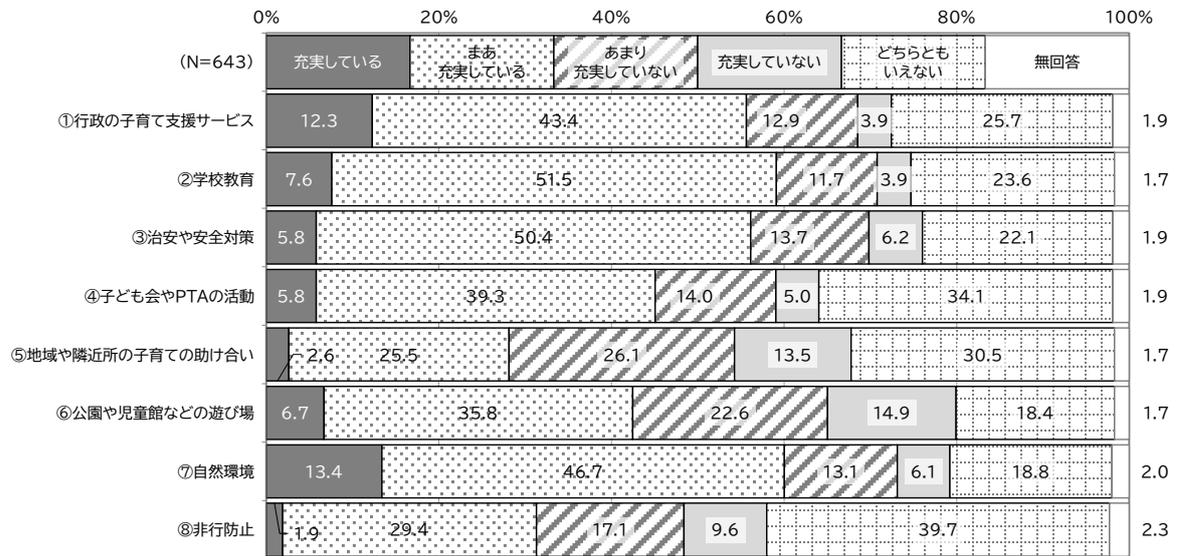
「テレビや新聞、ラジオ」が85.8%と最も多く、次いで「SNSやインターネット」が22.9%、「雑誌や本」が8.1%となっている。



11-7 子どもが育つ環境としての豊田市や地域のあり方について

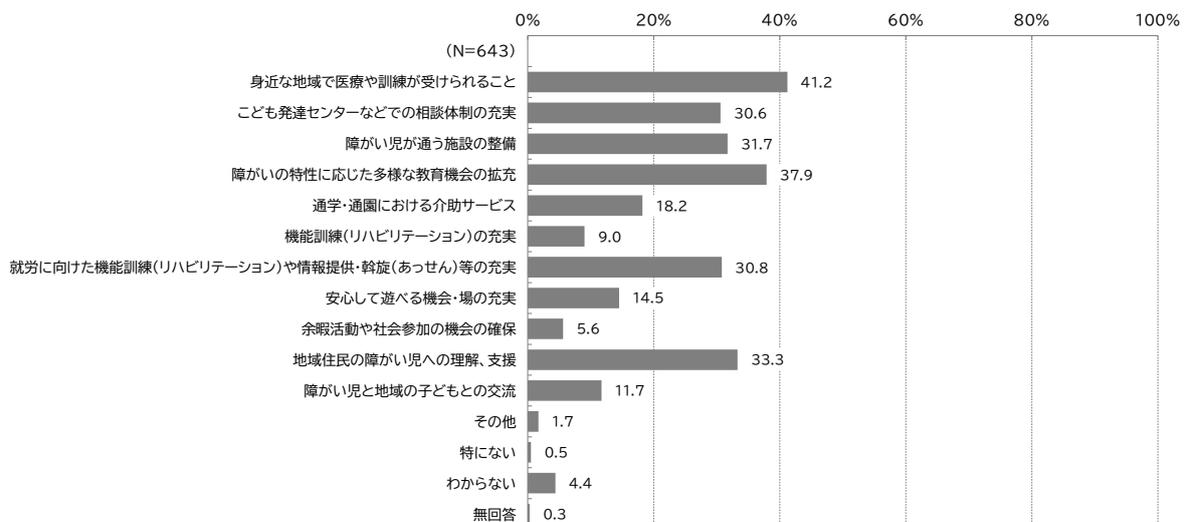
問 17 豊田市は、子どもが暮らしやすく健全に育っていけるまちだと思いますか。①～⑧のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「充実している」と「まあ充実している」の合計割合は、「地域や隣近所の子育ての助け合い」がやや低い。



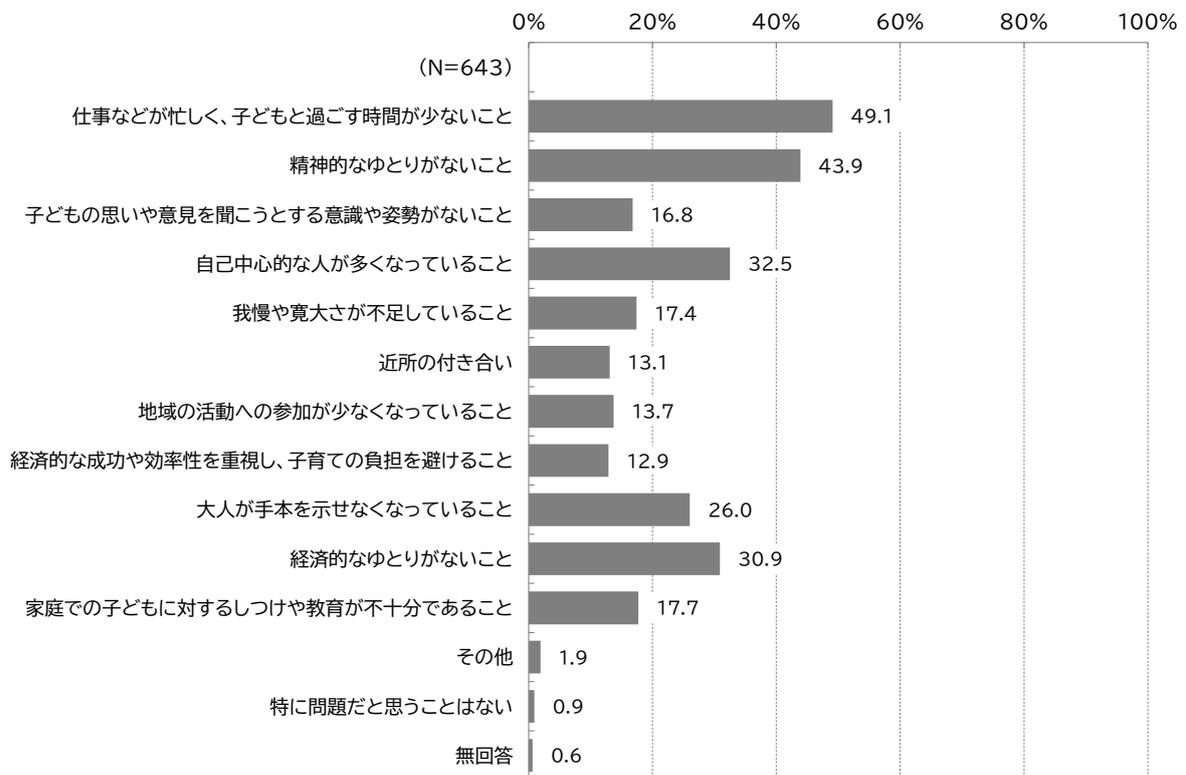
問 18 障がいのあるお子さんが地域で育っていくために、特に必要と思われることは何だと思いますか。特に必要だと思うもの3つまで○をつけてください。

「身近な地域で医療や訓練が受けられること」が41.2%と最も多く、次いで「障がいの特性に応じた多様な教育機会の拡充」が37.9%、「地域住民の障がい児への理解、支援」が33.3%となっている。



問19 子どもを健全に育てていくために、現在の大人に足りないことや問題は何だと思えますか。特に問題だと思うもの3つまで○をつけてください。

「仕事などが忙しく、子どもと過ごす時間が少ないこと」が49.1%と最も多く、次いで「精神的なゆとりがないこと」が43.9%、「自己中心的な人が多くなっていること」が32.5%となっている。



問 20 豊田市における子育て、子ども・子育て、若者に関する施策について、ご意見があれば自由に書いてください。

項目別の意見数を掲載している。複数の項目にまたがる意見については、項目ごとに件数を集計している。

項目		件数
保育に関すること		14 件
教育に関すること	教育全般	16 件
	教員	11 件
	放課後児童クラブ	7 件
	いじめ	4 件
	その他	11 件
保健サービスに関すること	医療体制	4 件
各種支援・施策に関する こと	子育て支援	27 件
	手当・助成	15 件
	発達・障がい	10 件
	金銭的な優遇等	3 件
就労環境に関すること	仕事との両立	12 件
	女性・母親の就労	4 件
	企業・職場	2 件
遊び場に関すること	屋内施設	16 件
	公園	14 件
安全・安心に関すること	道路・交通	11 件
	防犯・治安	7 件
行政への要望に関する こと	子育てのしやすさ	31 件
	情報発信	13 件
	虐待	1 件
その他	豊田市に関する感謝・満足	4 件
	アンケート調査	6 件